



「志」大野中だより

令和6年2月6日(火)
文責:校長 瀬口 勇治

2月4日は、『立春』でした。暦の上では、春が来た…という感じですね。

毎年だいたい2月4日頃が立春(りっしゅん)となります。立春というのは、二十四節気の一つです。二十四節気というのは、1年(約365日)を24等分にして、季節の名称が付けられたものです。24個あるうちの一番目で、冬至と春分のちょうど中間が「立春」と定められています。

また、立春と節分には、どんな関係があるのでしょうか?『節分』というのは、季節が変わる分かれ目のことで、実は本来年に4回あります。二十四節気の中の「立春」、「立夏」、「立秋」、「立冬」が、それぞれの季節が始まる日となっていて、その前日が季節の分かれ目の節分の日となります。節分というのは「立春」ありきで、その前日が「節分」ということです。現在では2月の立春の前日の節分が習慣として残っています。立春の前日の節分は今で言う大晦日のように、一年の最後に当たり、特別な日としてとらえられていました。「福は内、鬼は外」と言って、煎った大豆をまいて、歳の数の豆を食べ、厄除けを行いますね。また、最近では太い巻き寿司を食べる「恵方巻」も、全国的になってきました。皆さん、2月3日(土)は、豆まきをして、恵方巻にかぶりつきましたか?

「キャリア教育」の推進 1年生「職業講話」、2年生「職場体験学習」の実施

1年生も2年生も、将来の目標設定に繋がる「キャリア教育」に力を入れて、活動が行われました。

1年生では、「職業講話」の学習を実施し、様々な職業の方々の話を聞く活動を通して、自分の将来の目標のきっかけづくりを行いました。1月23日(火)に8名を講師としてお招きし、職業講話を聞く学習を行いました。お話いただいたのは、舞台俳優兼舞台プロデューサー、山岳ガイド、弁護士、空港地上勤務関係、アーティストマネージャー、コンピュータ・eスポーツ、ツアーコンダクター、航空自衛隊の皆様で、仕事内容ややり甲斐、資格、今のうちにしておいた方がよいことなど多岐にわたって具体的なお話を頂きました。生徒は、目を輝かせ、真剣に、興味深そうに、講話を楽しんでいました。

また、2年生は、4年ぶりに職場体験学習を実施しました。1月23日(火)、24日(水)の2日間にわたって、地域の事業所を中心に活動を行いました。挨拶の大切さや接客の難しさや仕事の厳しさを感じながらも、働くことの大切さや楽しさについて感じたようです。



1年生「職業講話:山岳ガイド」



2年生「職場体験:大野城イオン」



2年生「職場体験:飲食関係」

3年生「進路選択」に向けて

3年生は、1月中に、私立高校専願入試、公立高校特色化選抜の入試を終え、2月2日(金)私立高校前期入試、2月6日(火)公立高校推薦入試が行われます。一人一人が自分の進路を見据え真剣に取り組む姿が見えます。3月5日(火)公立高校一般入試まで、大野中の3年生全員で精一杯頑張ってくれることを期待しています。また、入試の在り方についても、学校の種類や時期、入試方法も含め、大きく変わってきています。自分の進路先が決まっても、入試のすべてが終わるまで、緊張感を緩めることなく、全員で学習、学校生活に取り組むことが大切です。進路の実現に向けて大野中学校3年生全員で最後まで挑みましょう。

今後の行事予定

日程	学校行事	日程	学校行事
2月6日(火)、7日(水)	公立高校推薦入試	2月15日(木)、16日(金)	2月定期考査
2月10日(土)	私立高校後期入試	2月19日(月)	2年生進路学習会
2月12日(月)~15日(木)	定期考査前部活動中止	2月21日(水)	学校運営協議会

